

令和6年度

保谷第一小学校 5年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名： おいしさ発見！ふるさとグルメ応援プロジェクト  
(活動名)

ねらい： 地域で生産されている地場食材のよさや特徴について調べたり、それらに携わる地域の方々と関わったりする活動を通して、地域の食文化を大切にしようとする態度を育てるとともに、地産地消の促進や地域の食産業の発展のために自分にできることを考え、発信することができるようにする。



【1月27日、2月4日】

3学期は、自分たちが住む地域にさらにフォーカスして、「ふるさとグルメ」を探しました。

給食でもお世話になっている加藤ファームさんと都築農園さんにご協力いただき、農園見学を行うことができました。「大切に育てられた作物をPRするぞ!」と3学期もプロジェクトが始まりました。

【2月～】

各農家さんの作物の魅力を伝えるために、チームで相談し、ポスターやミニカード、ポップなどを作り始めました。2学期の経験を活かし、



どうしたらより良くなるか、試行錯誤する姿から成長が感じられました。また、来校してくださった加藤さんからアドバイスをいただきました。



【3月17日】

3学期のプロジェクトで完成したものを農家さんにお渡ししました。喜んでいただき、子どもたちは得意気でした。これから直売所などで実際に置いていただく予定です。



【3月19日】お米の学校卒業式

年間を通して取り組んだ「お米の学校」の卒業式が行われました。立派な賞状を手にもみんな嬉しそうでした。お米の美味しさだけでなく、お米の大切さにも気が付くことができた1年間になったのではないかと感じます。

## まとめコラム

3学期は、地元農家さんのご協力のおかげで、より幅広い「ふるさとグルメ」の学習をすることができました。「農家さんのために」という思いが子どもたちの原動力になっていました。

この一年間の学習で、地域への誇りや食べ物を大切に思う気持ちがますます高まったように感じます。